



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



10

 2007, OCTOBER
第1738回例会

平成19年10月25日



2007年10月

職業奉仕月間・米山月間

会 長	茨木 雅敏	広報委員長	奥 敏則
副 会 長	近藤 誠勝	広報副委員長	小甲 哲士
副 会 長	千葉 清孝	委 員	渡部 省一
幹 事	三野宮 功	委 員	久保 且佳
会 計	大沢 剛	委 員	田中 利昭
S A A	本田美喜男	委 員	北川 勝啓



会長報告

会長 茨木 雅敏



こんにちは。本日の例会で、ようやく4ヶ月を終えることとなります。ガバナー公式訪問・地区大会・各セミナーの参加等で、非常に忙しい期間でしたが、会員皆様のご協力により、無事終わることができました。ありがとうございました。これからは、各委員会の計画の基、クラブ運営に当たりたいと思います。

現在、財団活動資金(DDF)の申請を行っております。申請が通りますと、社会奉仕委員会の記念植樹とか国際奉仕委員会のモンゴルへの支援活動に大きな励みとなると思います。

本日は、職業月間にちなんでの話としまして、ロータリーソングにもなっております、「奉仕の理想」を取り上げたいと思います。奉仕の理想という言葉が出てくる文献は、ロータリー綱領の前文に、ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、があります。そして条文の中で、第3項に個人生活、事業生活及び社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること。とあり、第4項に奉仕の理想に結ばれた事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、とあります。しかし、その他の標語とか倫理訓では、奉仕の理想は出てきません。しかし、ロータリーの原点は職業奉仕を含めた奉仕の精神であります。それは、ロータリーの正式な標語である「超我的奉仕」と、「最もよく奉仕する者最も多く報いられる」で表わされております。この二つの言葉は、1923年のセントルイスでの国際大会で採択された決議23-34の第1条の中に書かれておりましたが、2001年以降の手続要覧から、「最もよく奉仕する者最も多く報いられる」は削除されており、現在に至っております。奉仕の理想の解釈は各自の自由ですが、昨今のいわゆる企業の様々な不祥事というのは、職業奉仕に対する倫理感の欠如によるものであると思います。ミートホープの記者会見の席上、社長の襟元には、ロータリーバッジが輝いておりました。以上会長報告といたします。

たいまつ宣言

この「たいまつ宣言」は創立30周年にあたり、西ロータリークラブの創立の心を知るところから発し、我々が未来へ向けての道標とするものである。たいまつのように我々の行く道を照らし、明るい未来へと導くものである。

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

出席状況報告

月/日	9/2	9/6	9/13	9/20	9/27
例 会	1730回	1731回	1732回	1733回	1734回
総会員数	72名	73名	73名	73名	73名
計算に用いる 出席数	64名	65名	65名	65名	65名
ホームクラブ出席	31名	51名	49名	52名	44名
メークアップ参加	27名	10名	13名	11名	16名
欠 席 者	7名	4名	3名	2名	6名
出 席 率	89.23%	93.84%	95.38%	96.92%	92.30%

今月の主な行事

10月 4日 誕生・結婚祝
11日
18日
25日 夜間例会



点 鐘

茨木雅敏会長

開会宣言

本田美喜男SAA

ロータリーソング (それでこそロータリー)

会長報告

茨木雅敏会長

会務報告

三野宮功幹事

①帯広南RC、11月12日(月)は休
会と致します。



②帯広東RC、夜間移動例会開
催のご案内

日 時 平成19年11月13日(火)

午後6時30分

場 所 ヒート ウェイブ

ニコニコ献金 親睦活動委員会 横田幸宏委員

酒井忠之会員 西クラブゴルフ
同好会、年間賞
を戴きました。



佐藤 聡会員 本日、プログラ
ムを担当させて
頂きます。

西ロータリークラブゴルフコンペ
準優勝させて頂きました。

平田利器会員 ゴルフ同好会最終戦、念願の真ん
中賞をゲット、皆さんの御協力あ
りがとうございます。

大友広明会員 ゴルフ同好会、優勝しました。ど
うもありがとうございます。

プログラム プログラム委員会 佐藤 聡委員長
「脳内トレーニング」

サブテーマ：熟年の知恵と若者の閃きを結集して
正解を解き明かしましょう。

テーブルごとのグループ対抗で漢字の四字熟語
を作るという問題を解いていきました。各会員は
知恵を出し協力して、レベル1からレベル5までの
問題に取り組みました。

レベル5 (12組) の問題は、下記の内容です。

聞	乏	若	換	人	験	迫	人	徹	天	働	貫
々	志	観	撃	外	労	体	代	傍	必	物	奇
合	想	殺	体	無	投	自	初	交	作	念	貧
意	用	自	前	一	演	実	強	氣	器	未	肉

回 答

前	人	奇	意	物	初	自	傍	強	器	肉	一
代	体	想	気	々	志	作	若	迫	用	体	撃
未	実	天	投	交	貫	自	無	観	貧	勞	必
聞	験	外	合	換	徹	演	人	念	乏	働	殺

本日の例会は、若い新入会員、長い経歴の持ち
主の会員が頭をぶつけんばかりにくっつけて協力
して問題を解いていただき、そして各テーブルで
答えあわせをして進めてまいりました。この姿こ
そ、委員会が求めていたものです。次週の例会も
担当します。皆さんに声をかけていただき、参加
していただきますようよろしくお願いします。

閉会宣言
点 鐘

本田美喜男SAA
茨木雅敏会長

